

竹ぽっくりでつながる子どもたちの絆 ～余市町黒川小学校と竹原市竹原小学校の交流～

北海道余市町の黒川小学校（現4年生）では、広島県竹原市の竹原小学校から送られた「竹ぽっくり」を使って遊ぶ交流イベントが行われました。この取り組みは、2023年度から続く両校の交流の一環として実施されたものです。

竹ぽっくりは、竹原市が誇る特産の竹を使った遊具で、子どもたちが竹原市の文化や自然に親しみながら楽しめるものです。黒川小学校の児童たちは、竹ぽっくりに初めて触れ、その楽しさに夢中になりながら、遠く離れた竹原市の子どもたちとのつながりを感じました。

余市町と竹原市の友好交流

余市町と竹原市は、ニッカウヰスキー創業者である竹鶴政孝氏の縁をきっかけに交流を深め、2023年には友好交流都市協定を締結。教育分野では、両自治体の小学生が地域の特産品や文化について学び合うオンライン交流が続けられています。今回の竹ぽっくりは、昨年度に黒川小学校の児童が送った雪のお返しとして送られたものです。黒川小学校の児童たちは竹原市から送られた竹ぽっくりに感謝の気持ちを込め、竹原小学校にお礼の手紙を送る予定です。

画像



両市の交流は、子どもたちの学びと友情を育むだけでなく、地域の文化を相互に理解し合う貴重な機会となっています。今後も、こうした取り組みを通じて、両自治体のつながりが一層強まることを目指します。

プレスリリースについてのお問合せ

余市町教育委員会社会教育課 担当：高橋

Tel:0135-22-6187

Mail:moireyama@beach.ocn.ne.jp